

▼ 農業水利施設保全補修工法

SUS巻込み鋼管工法（SUS巻込み鋼板溶接管水路補修工法）

《工法の分類》

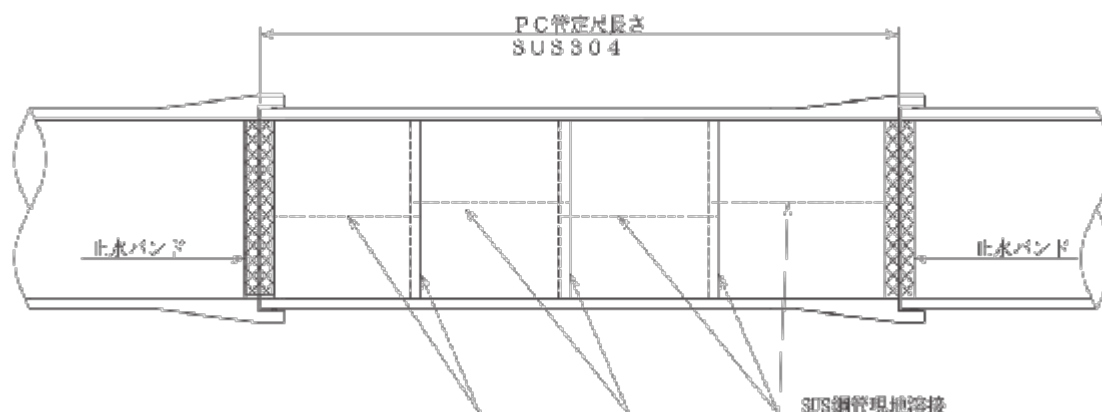
- ・ 管路更生局所補修工法
- ・ 止水工法

《製品》

【SUS巻込み鋼管溶接】 【SUS巻込み鋼管設置完了】



《基本構造》



1. 厚さ 2 mmの**SUS**鋼板をロール曲げ加工。
2. 管内で拵径し溶接により内圧管製作。
3. 円周方向クラック部は補強リブ溶接。
4. 管継手部の両端を止水バンド設置。

《施工写真》



《特徴》

- ① 管路の任意な地点の部分補修が可能。
- ② φ600mmのマンホールから資材の搬入が可能です。
- ③ SUS鋼板の溶接接合のみで内圧管を製作するため、裏込め材や塗装が不要で即、通水可能です。
- ④ 管継手部は止水バンドを施工することにより止水および耐震性が確保できます。
(止水バンド：耐内水圧1.5Mpa、外水圧0.1Mpa)

《構造諸元》

材料諸元	
止水バンド水密ゴム材質	合成ゴム（SBR）
止水バンド固定リング材質	SUS 3 0 4

構造諸元	
形成方法	ロール曲げ鋼板拵径溶接接合
止水バンド水密ゴム構造	水膨張スポンジゴム
止水バンド固定リング構造	2条3分割で油圧ジャッキ拵張構造

《適用条件》

1)	対象構造物	水路管（RC管、PC管、FRPM管）
2)	対象断面	最小寸法φ800mm～φ3,000mmまで適用。
3)	水路条件	湧水箇所は、予め止水処理が必要。

《実施例》

【施工手順】

1 資材搬入
φ600mmのマンホールから搬入可能な径に縮径

2 鋼板溶接
片側全厚すみ肉重ね溶接接合

3 止水バンド設置
管継手部に止水バンド設置

4 完成

①SUS巻込み鋼板吊り込み



②鋼板拡径溶接



③止水バンド設置完成



《主な施工実施》（平成26年3月現在）

施工時期	発注者	使用サイズ
	東海農政局	φ1,200 φ1,350 φ1,500 φ1,650 φ2,000 φ2,200
	北陸農政局	φ2,600

平成23年度	水資源機構	φ1,800
	岩手県	φ1,134
	盛岡南部	φ1,200～2,000
平成24年度	関東農政局	φ1,200 φ1,350 φ1,500
	愛知県	φ1,000 φ1,350
	滋賀県	φ1,200 φ2,000
	東北農政局	φ1,650
平成25年度	愛知県	φ900 φ1,650